

事業用貨物自動車の飲酒運転による死傷事故の状況

事業用貨物自動車の飲酒運転による死傷事故件数（令和2年）

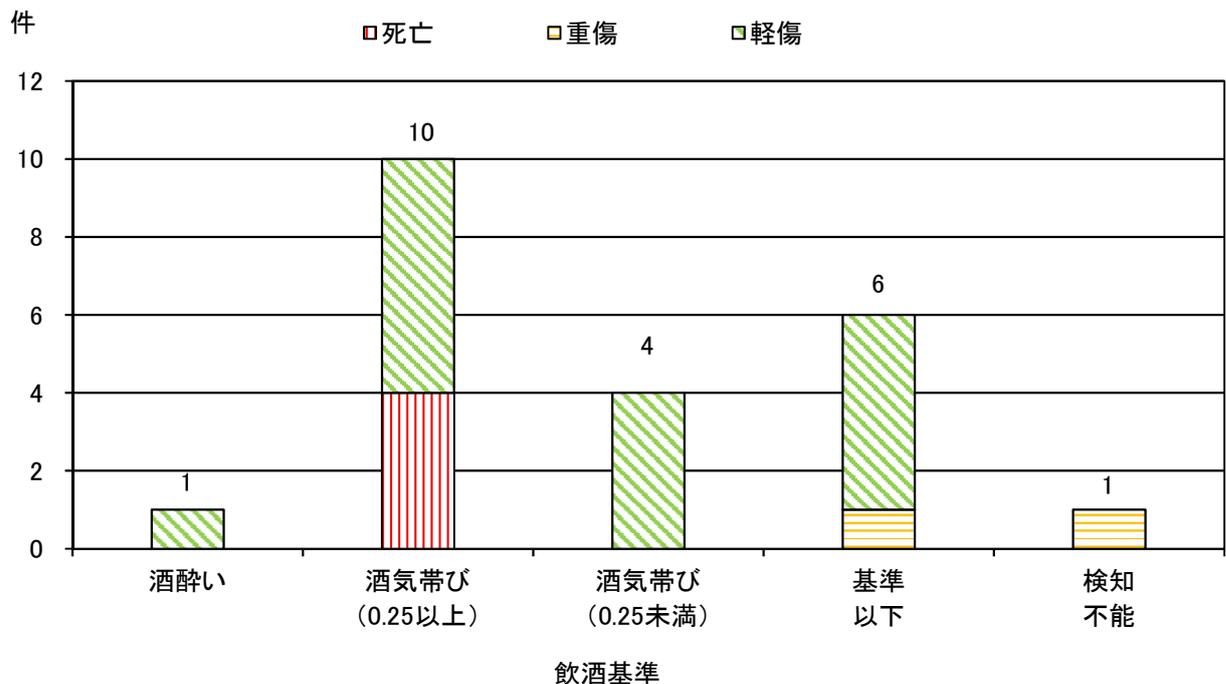
令和2年の飲酒運転による死傷事故は22件で、うち、死亡事故4件（18.2%）、重傷事故2件（9.1%）、軽傷事故16件（72.7%）となっています。

飲酒基準別では、酒酔い1件、酒気帯び(0.25以上)10件、酒気帯び(0.25未満)4件、基準以下6件となり、酒酔いと酒気帯び(0.25以上)を合わせると全体の50.0%を占めています。

飲酒運転による死傷事故件数及び構成率（令和2年）

事故内容	飲酒基準						合計	構成率(%)	(参考)	
	酒酔い	酒気帯び (0.25以上)	酒気帯び (0.25未満)	基準 以下	検知 不能	飲酒なし等 件数			構成率(%)	
死亡(件)	0	4	0	0	0	4	18.2	203	2.2	
重傷(件)	0	0	0	1	1	2	9.1	782	8.3	
軽傷(件)	1	6	4	5	0	16	72.7	8,442	89.6	
合計	1	10	4	6	1	22	100.0	9,427	100.0	
構成率(%)	4.5	45.5	18.2	27.3	4.5	100.0				

※ 「酒気帯び」欄の数値は、呼気中のアルコール濃度（mg/l）を示す。



飲酒運転による死傷事故件数（令和2年）